

2019年4月15日
合同会社 八木フィルム

**米国 (UN) 提議のアースデーに
初めて日本の捕鯨に関する映画を上映！
『Behind THE COVE』上映後、監督の Q&A
～名門コロンビア大学、『THE COVE』に代わり教育機関
で初めての試み～**

日本政府は昨年12月26日にIWC国際捕鯨委員会からの脱退を表明、今年6月30日には正式に脱退し、7月1日には商業捕鯨が再開される。これから益々、世界からの批判や物議を呼ぶ事が予想される中、世界最高峰の教育機関・アイビーリーグの一つであるコロンビア大で日本の捕鯨の正当性を主張する『Behind THE COVE』が上映されることが明らかになった。

これまで、主だった教育機関ではアカデミー賞を受賞した『THE COVE』が上映されることが多く、捕鯨問題には反対一色だった。

『Behind THE COVE』は捕鯨賛否の両者の主張をバランスよく取材した作品だが、影響力のある最高峰の教育機関で、またアースデーという公式イベントでの上映となるのは初めてのことである。

アースデーは1969年に国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）で提起され、毎年4月22日に地球環境を考えるイベントなどが行われる。

コロンビア大学は、100名を超すノーベル賞受賞者、また映画理論を中心とする著名な研究者やアカデミー賞受賞者をはじめ米国の政財界・学界・法曹界をリードする卒業生を数多く輩出している。特に記者の資質向上を目的としたピューリッツァー賞選考委員会が同校ジャーナリズム大学院に設置されていることを見ても、社会に与える影響力の大きな教育機関といえる。

詳細は以下の通り。

日時：4月22日（月）5:00pm-6:45 『Behind THE COVE』上映

6:45pm-7:15pm Q&A 八木景子監督

7:15pm-8:00pm 懇親会

場所：コロンビア大学 Room: #会場 177-179, 525 West 120th street, New York, NY

主催者：コロンビア大学

取材、参加希望者は事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】八木フィルム【加藤・八幡】www.behindthecove.com

TEL: 81-90-4120-4321 (専用回線) MAIL: behindthecoveJAPAN@gmail.com